

～ 豊かな学びの実現 ～

C. A. P. 役員が、  
安全・安心な地域づくりのため、  
広報啓発活動に参加しました。



行楽期を迎え、犯罪や交通事故の被害をなくしようと、東亨・小松・丹原の3高校の生徒計13人は28日、JA周桑の農産物直売所「周ちゃん広場」(西条市丹原町池田)で防犯広報キャンペーンに参加し、特殊詐欺などの被害に遭わないよう買い物客らに呼びかけた。

## 詐欺や事故 気をつけて



特殊詐欺被害や交通事故に遭わないよう買い物客(右)に呼びかける高校生

### 西条の直売所 高校生 買い物客に呼びかけ

同学生活安全課の荒木洋祐(こうすけ)席係長は「高年生の参加で、地域全体で防犯に取り組む姿勢を見せられたと思う。注意点を家族や知人に広め、被害をなくすための輪を広げてほしい」と話していた。(高橋圭太)

丹原高1年の高橋宗士朗(むねしろう)さん(15)と貴田乃愛(ののあい)さん(16)は「多くの人がきちんと話を聞いてくれた。地元はもちろん全国で被害に遭う人がいなくなれば」と手応えを感じた様子だった。

生徒が、防犯チラシやエコバッグなどが入った袋約300部を配布した。午前中に実施したことをもって高齢層の来客が多く、生徒は「詐欺被害に遭わないよう気をつけてほしい」と呼びかけた。

C. A. P. とは、  
Culture (文化) Area (地域) Protector (擁護者)  
高校生によるボランティア団体です。  
地域と文化を自分たちの力で守り、活動の中で  
友情を育てていこう。